

2021年度後期 寸心読書会

『西田幾多郎講演集』を読む

— 「宗教の光における人間」 —

1947年から続いている、一般の人を対象とした読書会です。
西田幾多郎の講義や講演を収録した講演集を読み進めます。
初めて読む方も、一人ではなかなか読むことができないという方も、お気軽にご参加ください。

日程	2021年9月～2022年3月(全7回) / 午後1時30分～3時
会場	石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール
講師	山本 英輔 (金沢大学教授)
参加費	無料
定員	50名 ※要申込、先着順(年間受講できる方) 住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、電話・FAX・Emailで、下記までお申込みください。
テキスト	『西田幾多郎講演集』(岩波文庫) (テキストをご持参ください。哲学館でも購入できます。)

回	期日
第1回	9月25日(土)
第2回	10月30日(土)
第3回	11月27日(土)
第4回	12月25日(土)
第5回	1月22日(土)
第6回	2月19日(土)
第7回	3月26日(土)

「宗教の光における人間」とは

『西田幾多郎講演集』(岩波文庫)に収録されているテキストの一つで、西田が1913年から翌年にかけて京都大学で行った宗教学講義の講義記録の最終章(第6章)だけを取り出したものです。この講義記録は、西田の弟子、久松真一が自身の受講ノートと西田直筆の講義ノートを参考にしながら講義を再現したものといわれています。宗教学の講義ですので、宗教学の基礎知識と宗教についての西田の考え方を同時に学ぶことができ、西田の宗教哲学の最良の手引きとなっています。

年度内に「宗教の光における人間」を読み終えた場合は、『西田幾多郎講演集』(岩波文庫)に収録された他の講演録を読み進めます。

※石川県民大学校連携講座として、各回2単位を取得できます。必要な方は受付で学びカードをご提示ください。
※かほく市民大学校の対象講座として、各回1単位を取得できます。必要な方は受付で受講カードをご提示ください。
※新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。今後の感染状況によっては変更・中止となる場合がございます。
ご来場の前にホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】



〒929-1126 石川県かほく市内日角 井1
TEL(076)283-6600 FAX(076)283-6320
E-mail:nishida-museum@city.kahoku.lg.jp